

---

厚生労働省 平成21年度 献血広報活動企画制作業務にて、デジタルサイネージ複数媒体を組み合わせた広報活動を実施。

85%以上の視聴者が「献血に対する理解が深まった」と回答

---

サイネージ広告媒体協議会では、このたび「平成21年度 献血広報活動企画制作業務」(厚生労働省)において、交通・自動車教習所・病院のデジタルサイネージを利用した広報業務を実施しました。デジタルサイネージの広告媒体を複数活用し、それぞれの媒体特性に応じた異なるコンテンツを配信した実績として初めての取り組みとなります。

#### ■実施内容詳細

厚生労働省の公募広報業務である「平成21年度 献血広報活動企画制作業務」において、株式会社エヌ・ティ・ティ・アド(本社:東京都品川区)が応募したデジタルサイネージを複数媒体利用した献血広報活動の企画を、平成22年3月1日より1ヶ月間、埼玉高速鉄道車内、自動車教習所300箇所、医療機関135箇所(小児科・産婦人科中心)にて献血への協力を促進する広報映像を配信いたしました。

デジタルサイネージを活用することにより、ターゲットである若年層や、献血を身近に感じる場所にて効率的に広報が可能であるとともに、それぞれの場所に応じた映像コンテンツを配信することにより、従来の広報よりも深い理解促進が得られることが評価を得ました。

また、自動車教習所、及び医療機関においてアンケート調査により、効果測定を行い、その結果、視聴者の85%以上が「献血の必要性について理解が深まった」と回答し、75%以上が「今後、実際に献血に行く」と回答しました。

#### ■特徴

・このたび、初めてデジタルサイネージの広告媒体を複数利用した大規模な広報業務を実施いたしました。

・デジタルサイネージにより、ターゲットに対して効率的にアプローチするとともに、それぞれの放映場所に応じたコンテンツ内容を配信することで、献血に対するより深い理解を得ることが可能となりました。

・放映だけでなく、視聴者のアンケート調査を通じて、効果検証までを一連の業務で実施いたしました。

## ■実施風景

### <交通>



### <自動車教習所>



### <医療機関>



### 【サイネージ広告媒体協議会とは】

デジタルサイネージの広告市場全体の拡大を目指し、2008年12月よりデジタルサイネージの媒体会社10数社により運営されています。デジタルサイネージの広告媒体の普及・啓発、及びサイネージの複数媒体を利用した広告・広報活動の支援をしております。

URL : <http://www.signage-admedia.jp/index.html>

議長：毛塚 牧人（株式会社メディアコンテンツファクトリー 代表取締役）

### 【本件の連絡先】

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町 1-14-11

バリュー神田ビル 3階（株式会社アクシコ内）

TEL.03-5282-1902

FAX.03-5282-1901

Mail: [info@signage-admedia.jp](mailto:info@signage-admedia.jp)

URL: <http://www.signage-admedia.jp>

以 上